

製造品出荷額（1事業所あたり） 73,513万円

基礎となるデータ

資料：岩手県 工業統計調査報告書（平成13年～平成17年）

- 平成17年滝沢村事業所数 : 56事業所
- 平成17年滝沢村製造品出荷額 : 4,116,750万円

算 出 式

1事業所あたりの製造品出荷額 = 製造品出荷額 ÷ 事業所数

指標の表す意味

製造品出荷額は、製造品出荷額、加工賃収入額、修理料収入額、製造工程からでたくず及び廃物の出荷額及びその他の収入の合計で、それを1事業所数の値として出したものです。よって、1事業所あたりの製造品出荷額は、地域の工業の状態を表す一つの指標といえます。

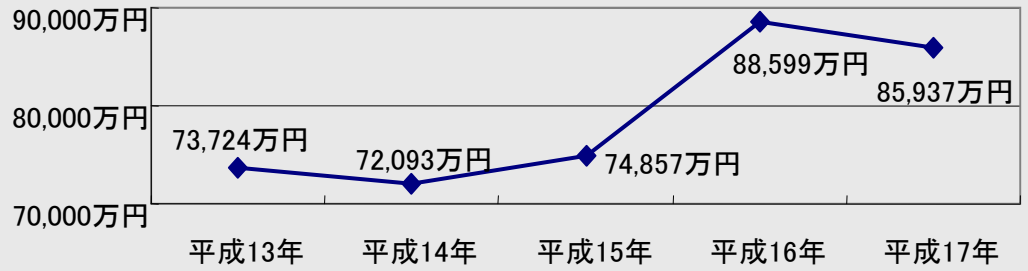
指標の重要性

1事業あたりの製造品出荷額は、地域の工業の状態を表す指標として重要と言えますが、日本経済の不景気により、企業の倒産等も多くなっています。よって、1事業所あたりの出荷額だけではなく、事業所数や従業員数、給与総額などから広く分析することによって、地域工業の状態を表す指標として重要となります。

全国 の推移



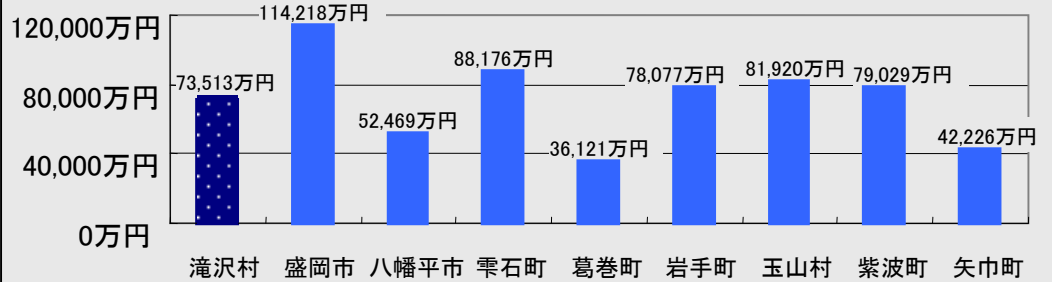
岩手県の推移



資料：岩手県 工業統計調査報告書（平成13年～平成17年）

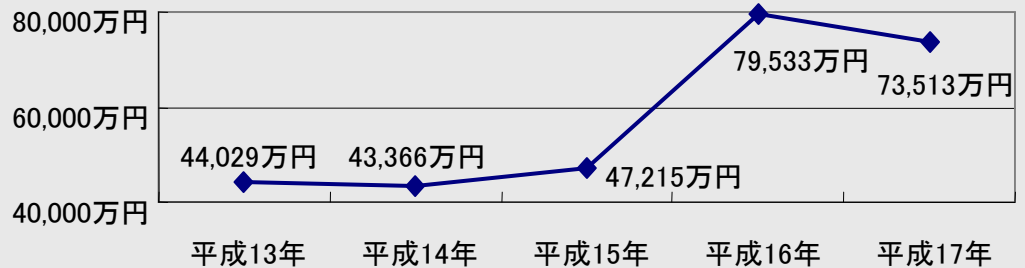
- 平成17年岩手県事業所数：276,716事業所
- 平成17年岩手県製造品出荷額：29,580,030,008万円

近隣市町村との比較



資料：岩手県 工業統計調査報告書（平成17年）

滝沢村の経年比較



資料：岩手県 工業統計調査報告書（平成13年～平成17年）

- 平成17年滝沢村事業所数：56事業所
- 平成17年滝沢村製造品出荷額：4,116,750万円

動 向

全国における1事業所あたりの製造品出荷額は、経年で増加傾向にあります。岩手県・滝沢村においては、平成16年までは増加傾向にあったものの、平成17年は減少する結果となりました。滝沢村の1事業所あたりの製造品出荷額は、近隣市町村と比較した場合、低い値を示しており、製造業における弱さが伺えます。

村の対応

製造業の拡大は、企業誘致と密接な関係を持っており、社会環境の変化に大きく影響されるものではありませんが、村としても企業誘致の積極的な推進と既存企業の事業拡大などの施策に力を入れて取り組んでいます。これにより、雇用機会の創出や域内経済の活性化が図られると考えます。